

でじたるしっとう会 AI教養講座(その2)～生活に役立つ利活用のヒント～ 報告

でじたるしっとう会
教養講座

AIを
「強い味方」に
するために (その2)

～生活に役立つ利活用のヒント～

by Kengo Tanaka (H8)

令和6年(2024年)9月14日(土)



生成AIとの効果的な対話方法とコツ

1. 明確な質問: 具体的な質問をすることで、よりの確な回答を得ることができます。
※的確な回答を得るための質問そのものを考えてもらうこともできます。
2. 文脈の提供: 必要に応じて質問に関連する背景情報を提供することで、関連性の高い回答を得られます。
3. 改善要望: 回答が期待に沿わない場合や、より詳しく知りたい場合は、その旨を伝えることで回答を調整したり詳細を追加したりできます。
4. 質問の分割: 複雑な質問は、いくつかの部分に分けて質問することで、より詳細な回答が得られます。
5. 繰返し確認: 重要な内容についてはくり返し確認することで、正確な情報を得られる可能性が高まります。
6. 本質主義: 要点を絞って質問することで、時間(無料の場合はトークン)を有効に活用できます。
7. 専門用語: 専門分野に関する質問の場合、業界用語や専門用語を使用することで、より精度の高い回答が得られることがあります。
8. 追加質問: 初回の回答に対してさらに詳しい情報が必要な場合、追加質問を行うことでより深い理解が得られます。 ※追加質問自体を考えてもらうこともできます。

日時: 2024年9月14日(土) 13:30~15:00
講師: H8卒 田中健吾さん(スタートアップ企業 社長室長)
場所: グランフロント大阪ナレッジサロン
人数: 14名 (S38~H8卒)
概要: 今回の参加者は前回6月のAI講座を受講された方と初めての方が半々だったため、前回の内容が新たな参加者にも判るよう、最新情報を加えた“おさらい”を丁寧にしていただきました。

特に“AIからの確な回答を得るために、どのように質問したらよいのか?”をAIに聞くという使い方は、皆さん驚きをもって聞いていました。

また、いくつかの条件を指定して自分にぴったりの旅行日程(写真や関連サイト情報も載せたプラン)をあっという間に作る最新AIツールのデモや、クラウドファンディングを行う際に、潜在的支援者の参加意欲を高める応援コメントの文例とそれらを発信するタイミング等の成功事例をAIに学習させて実行計画を立て、大成功した体験談も披露され、とても興味深い内容の講座でした。